

報道関係者各位

2015年12月8日
株式会社テリロジー
(JASDAQ スタンダード 証券コード：3356)

テリロジー、米国RedSeal社と国内ディストリビュータ契約を締結

～ルータやスイッチなどの設定ミスによるエラーを自動検知し、不正アクセス経路を可視化。

～企業ネットワークの安全を検証するサイバーセキュリティ分析ソリューション～

株式会社テリロジー（以下：テリロジー 本社：東京都千代田区、代表取締役社長：津吹憲男）は、米国 RedSeal,Inc.（以下：RedSeal 社、本社：カリフォルニア州サニーベール、CEO：Ray Rothrock）との国内での販売代理店契約を締結し、ルータやスイッチなどのネットワーク機器の設定ミスを自動検知し、アクセス経路を可視化するソフトウェア製品「サイバーセキュリティ分析プラットフォーム」の販売を12月14日より開始します。

近年、企業におけるネットワークのセキュリティ対策は、ウェブサイトの改ざん、ゲートウェイでのマルウェア検知・防御、エンドポイントセキュリティによるウイルス感染防止などのサイバーセキュリティ対策が注目されています。

しかしながら、これらのサイバー攻撃の多くは、ネットワークインフラを経由して侵入したウイルスに感染することが原因とされています。

最近の JPCERT の定期レポートでは、Cisco 社製ルータの初期設定パスワードを盗み出し、マルウェアの「SYNful Knock」に感染させる手口のインシデント被害が報告されています。

現在、企業ネットワークは、拡大化、複雑化し、マルチベンダーのルータ、スイッチ、ロードバランサ、ファイアウォールといったネットワーク機器は、アクセス設定ファイルや、セキュリティポリシールールなどの作業手順が複雑化し、管理工数が増加しています。これにより、企業ネットワークでは、人為的ミスや、不具合による設定ミスなど、潜在的な脆弱箇所がセキュリティ上での大きな脅威となっています。

RedSeal 社製品は、このような膨大な設定ファイルをインポートし、ネットワークベンダー各社推奨のベストプラクティスチェック項目をチェックカーとしてモジュール装備しています。これにより、手作業と比べ、圧倒的な検査工数の削減を実現するほか、人為的ミスや、不具合のエラーを自動検知し、エラー原因箇所を特定します。

また、ネットワークトポロジーマップを自動作成し、表示する機能は、ネットワーク構成管理システム製品をはじめ、様々なベンダーが提供していますが、ネットワーク機器の設定情報を用いて、インターネットからエンドホストまでのあらゆるアクセス経路をチェックし、分析する機能は今後の課題となっていました。

RedSeal 社製品は、ネットワーク機器の設定情報から企業ネットワーク全体のアクセス経路を正確にマッピングすることで、想定外のアクセス経路を見つけ、可視化することが可能です。

米国では様々な業界でのコンプライアンスとして、カード決済業界の PCI-DSS や、電力業界の NERC CIP がありますが、RedSeal 社製品は、これらのコンプライアンススタンダードにも準拠しています。日本国内でも経済産業省が主導で、電力業界のセキュリティガイドライン策定の動きも見えてきています。

【RedSeal 社サイバーセキュリティ分析プラットフォームの主な特長】

- ルータ、スイッチ、ロードバランサ、ファイアウォールデバイスの設定ミスによるセキュリティチェックを自動化。作業工数を大幅に削減。
⇒某ネットワークベンダーでは、4人/年を費やした 27,000 のコンフィグ設定ファイル＋637,000 のファイアウォールルールの手作業チェック工数が、RedSeal 社製品では2人/2週間で実現。
- ネットワークアクセス経路の可視化とアクセスポリシーとの整合チェックにより不正アクセス経路を特定。
⇒企業ネットワークのセグメント間のアクセス監査が容易になり、インターネットからの不正侵入を未然に発見できる。
- ネットワーク設計や、ネットワークの構成変更時のセキュリティ評価が低コストで実現。ネットワーク設計品質向上の自動ツールとして活用が可能。
- ソフトウェア製品のため、汎用の Windows サーバや、VMware 上に簡単にインストール。
- ライセンス形態は、ワンタイム版（1ヶ月間）、コンサルティング版（1年間）とパーマネント版を用意。

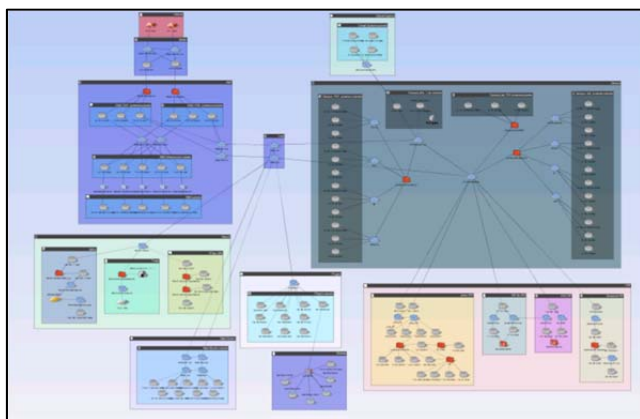


図 1. 全体のアクセス経路を可視化
セグメントごとのマップとして表示

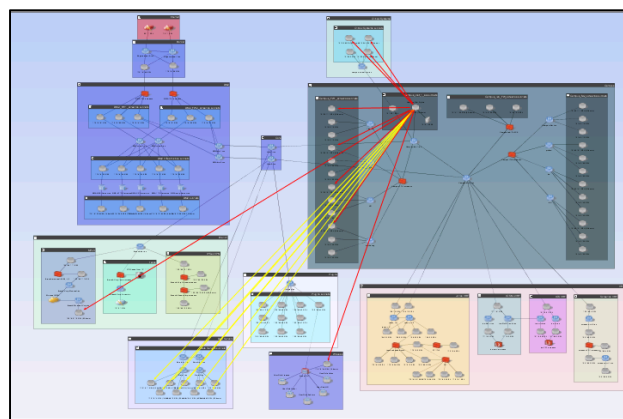


図 2. 脆弱なホストアクセス経路分析

【販売価格、ライセンス形態】

- ライセンス形態は（1）ワンタイム版ライセンス（1か月間使用限定）、（2）コンサルティング版ライセンス（1年間使用限定）、（3）パーマネント版ライセンス（買取り）の3種類。
- 参考価格：コンサルティング版ライセンス販売価格例
・Layer3 デバイス 100 台構成（ルータ、ファイアウォール、ロードバランサ）の場合
コンサルティング版ライセンス料金:10,500,000 円(消費税別、1年間の保守サポート含む)
※Layer2 デバイスのトポロジーマップ表示を追加する場合は別途費用が必要となります。
※詳細はお問い合わせください。

【販売開始日】

- 平成 27 年 12 月 14 日より販売を開始します。

【販売目標】

- テリロジーでは、セキュリティ運用サービス事業者、大手エンドユーザおよびシステムインテグレータなどを中心に、初年度の販売額は 5,000 万円（平成 27 年 12 月～平成 28 年 11 月）を目標とし、平成 28 年度では営業活動の拡大を図ります。

RedSeal、RedSeal ロゴは、RedSeal,Inc.の商標です。

その他、本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

【RedSeal 社について】

RedSeal 社は、2005年に会社設立、グローバル企業にサイバーセキュリティ分析プラットフォームを提供し、サイバー攻撃に対する強靱なネットワークを維持する最適なソリューションを展開しています。

RedSeal 社が提供する高度な分析エンジンは、セキュリティリスクの箇所を特定するためのネットワークモデルを作成する機能により、ネットワークの不具合を検出し、必要な対策を優先付け、迅速な修復を支援することで、サイバーセキュリティのリスクを最小化し、インシデント対応とメンテナンスのコストを削減します。

事業活動は、北米を中心にヨーロッパおよびアジア市場で展開しており、RedSeal 社の顧客は、金融、流通、テクノロジー、ユーティリティ、サービス事業者および政府機関といった幅広い分野に導入され、これらの顧客は、RedSeal 社のチャネルパートナーによりサポートされています。

(<https://redseal.co/>)

【株式会社テリロジーについて】

株式会社テリロジーは、1989年に会社設立、エンタープライズ LAN/WAN、ブロードバンド・アクセス、セキュリティ、ネットワーク管理の4つのソリューションを中核に、市場および顧客ニーズに対応したハードウェアからソフトウェアまでの幅広い製品を取り扱うネットワーク・インテグレータです。

顧客は大企業や通信事業者を中心に 300 社を超え、ネットワーク関連ビジネスでは豊富な経験と実績を上げています。(<http://www.terilogy.com>)

本件に関するお問い合わせ先

【製品に関するお問い合わせ先】

株式会社テリロジー

RedSeal 社製品担当

TEL : 03-3237-3291、FAX : 03-3237-3293

e-mail : terilogy@terilogy.com

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社テリロジー

広報宣伝・IR 担当 齋藤清和

TEL : 03-5213-5533、FAX : 03-5213-5532

e-mail : ksaito@terilogy.com